日伯新聞
伯國聖市マエストロ・カルゼン街二〇九番地
ヴエルダイロ街（二五八）
發行所 日伯新聞社
本紙定價 年六十〇
外國郵税共 年百二十〇

Sr. Kc. R. Galv

# 臨時軍事費追加豫算 尨大五十二億を突破
## 閣議で決定、衆院に提出

（東京二日同盟）昭和十四年二月以降約一ケ年間の支那事變費を賄ふべき臨時軍事費追加豫算案は二日夜左の如く合計五十二億七千萬圓、別に豫算外國庫の負擔となるべきもの七億圓と内定を見るに至つたので、政府は二日臨時閣議を開き、先づ臨時軍事費關係豫算は附議決定の上三日衆議院に提出することゝなつた

一、臨時軍事費特別會計追加豫算四十六億圓、内譯陸軍關係三十一億四千萬圓、海軍關係八億一千萬圓、豫備費六億五千萬圓

二、十四年度追加豫算六億七千萬圓、内譯陸軍關係四億九千萬圓、海軍關係一億七千萬圓、合計五十二億七千萬圓

臨時閣議

【東京二日同盟】二日の臨時閣議は午前九時十分より院内に開會、既報の昭和十四年度臨時軍事費を議題として石渡藏相より詳細なる説明を行ひ、閣僚から物動計畫の遂行に遺憾なきを期するやう種々意見が出たのち、これに關聯して青木企畫院總裁より十四年度の物資動員計畫につきその概要を説明、各閣員の間に質疑があつて異議なくこれを可決、次いで板垣陸相、木戸内相より大阪枚方火藥庫爆破事件につき報告、同十時半散會した

# 敵據點次々虱潰し 皇軍怒濤の猛進擊
## 抗敵早くも崩潰飛散

【漢口二日同盟】我が左右兩翼部隊前面の戰況が所期の進擊に移つた中央進擊部隊は、一日午後には早くも京山西方を衝いて京山を進撃、勢然猛烈なる敵の抵抗を破り一日午後には早くも京山西方地帯に據る敵主力部隊に對し果敢なる夜襲を敢行、敵陣を突破して二日拂曉には敵第二の據点官橋阜數キロに肉迫した、我陸軍機の偵察によれば官橋阜の敵は既に潰々瓦走中である

【漢口二日同盟】一日午後京山西方孫家橋の敵陣地線を突破した我が中央進擊部隊は二日朝來東麓を急追、怒濤の如く安陸を目指して進擊中である、安陸は敵の全的司令馮治安の本據であり漢水東岸最大の敵據点として周圍の高地には數千の堅固なる陣地網を張廻に右報道に就き何ら預り知らぬところだとしてゐる

# 葡國、滿洲國を承認 澳門を日本に開放か
## 外務省は東朝報道を否定

【東京一日H】東京朝日新聞の傳へるところによればポルトガル政府は日本と或種の協定を結び近く滿洲國承認の運びに至り通商協定も締結するに至らうとしてゐる、即ち右協定は日葡間の澳門に於ける協定を含むもので、ポルトガルは日本貨物船に對し澳門を開放し日本軍は葡領に於て或程度の自由な行動を許されるこのため日本は近く澳門に領事館を開設するが、これにより同地は南支に於ける日本軍の第一線港となる、右計畫に對し香港政府當局では澳門葡國官憲に抗議を發したが葡國は日本貨物船に對し澳門を開放し日本軍は葡領に於て或程度の自由な行動を許されるこのため日本は近く澳門に領事館を開設するが、これにより同地は南支に於ける日本軍の第一線港となる、右計畫に對し香港政府當局では澳門葡國官憲に抗議を發したが葡國は日本貨物船に對し澳門を開放し日本軍は葡領に於て或

【東京一日同盟】東京朝日新聞の傳へるところによればポルトガル政府は日本と或種の協定を結び近く滿洲國承認の運びに至り通商協定も締結するに至らうとしてゐる、即ち右協定は日葡間の澳門に於ける協定を含むもので、ポルトガルは日本貨物船に對し澳門を開放し日本軍は葡領に於て或

盟電によれば一日本人士官は

# 領事館は旅館と化し 無殘・邦人發展の跡
## 享樂の都・昆明を觀る

【香港發】日支事變勃發以來北中支の敵陣深く入り込み神出鬼沒、蔣政權の抗戰實情を探知し貴重な情報を提供してゐた楽氏（特に名を秘す）は昨年末蔣政權長期抗戰の策源地と化した雲南省の首都昆明をめざして香港を出發、インド支那經由、巧に支那人に化け嚴重な支那官憲の目を掠めて昆明著、同地に約二週間潜伏して西南支那の現狀を探究、危險を冒しつゝ昆明を脱出、再び佛印經由で香港に著いた左記は生生しき同氏の手記である

河内から昆明に向ふ滇越鐵道は今や昆明に輸入さるべき物資のため列車ダイヤは全く混亂してゐる、インド支那當局は武器輸送を停止したかの如く聲明してゐるが、その實武器輸送專門の列車を連續的に動かし、それがため旅客列車は豫定より一晝夜乃至二晝夜遲れるといふ有樣である、武器輸送は夜間全然わからぬやう輸送してゐる

■…昆明　驛に到著して第一に私を驚かしたのは、停車場一帶に武器の山を築いてゐることであつた、六輪車の大型トラックの如きも無數に並べられ各種の武器が物凄く驛頭を壓して並べられ、前線に輸送されるのを待つてゐる

事變前の昆明は僅に人口十四、五萬であつたが、廣東武漢陷落後は重要軍政機關が、その實武器輸送專門の列車を連續的に動かし、それがため旅客列車は豫定より一晝夜乃至二晝夜遲れるといふ有樣である、武器輸送は夜間全然わからぬやう輸送してゐる

■…昆明　驛に到著して第一に私を驚かしたのは、停車場一帶に武器の山を築いてゐることであつた、六輪車の大型トラックの如きも無數に並べられ各種の武器が物凄く驛頭を壓して並べられ、前線に輸送されるのを待つてゐる

事變前の昆明は僅に人口十四、五萬であつたが、廣東武漢陷落後は重要軍政機關や避難民が洪水の如く押寄せて、今は廿數萬に膨脹してゐる、事變以來主席龍雲は軍政費捻出のため昆明に入城する新來者に對して一人當り廿六元の人頭税を課し、若し外來者が昆明に永住せんとすれば、三年以上昆明に居住したもの丶保證がなくては許されず、大部分の避難民を大理府に移してゐるのである、これまで人口は十五萬の避難民都市と化してゐる

■…人口　僅四萬、小都市大理は今では十五萬の避難民都市

昆明城内は皇軍荒鷲の空襲を受けて以來一般市民は空襲に戰々兢々たる有樣で城内の五華山には高射砲隊を城外から移して警備してゐるが、何等市街戰の設備なく、最近は空襲もないので、日本軍は昆明の進行、渡河進擊を豫想、これを極度に恐れてゐる敵は各縣長に命じて壯丁の强制徴收を行ひ躍起の防衛に努めつゝあるが、現在黄河南岸汜水には敵七十四師汜水島以東の黄河決潰個所までは第二十師、新黄河右岸地區には第二十二師、更に鄭州には軍長孫相鈺の指揮する第十二軍、八十一師團一萬のものが半減して四五千しか殘つてゐない有樣で

# 黄河南岸地帶に 敵死物狂ひの布陣
## 我渡河進擊に今や戰々恟々

【開封二日同盟】黄河堤防決潰個所の修築と我軍部の强化により渦水河を利用する皇軍の進行、渡河進擊を豫想、これを極度に恐れてゐる敵は各縣長に命じて壯丁の强制徴收を行ひ躍起の防衛に努めつゝあるが、現在黄河南岸汜水には敵七十四師汜水島以東の黄河決潰個所までは第二十師、新黄河右岸地區には第二十二師、更に鄭州には軍長孫相鈺の指揮する第十二軍、八十一

【上海一日同盟】工部局警察當局の嚴戒を尻目に一日夜まで二十九の兩師、その南方十八里謂庄集附近には七十七軍の一部が駐屯防備に當つてゐる而してこれらは何れも我軍に叩かれ或は逃走兵の續出で一個師團一萬のものが半減して四五千しか殘つてゐない有樣で

# 亡國青年へ天誅？
## 不敵の振舞、神出鬼沒「血痕除奸團」
## 上海花街へ爆彈の雨

民等は抗戰何處にありといつた姿で、飲む打つ買ふの利那的享樂に耽つてゐる、市内は交通機關完備し、自動車、電車、人力車等は纒るが如く、旅館、料理屋はいつも滿員の盛況を呈してゐる、物價は三倍乃至六倍に暴騰し

■…一般　市民の長期抗戰熱は日に薄弱化しつゝある、日本人の引揚げ後は日本領事館は中流の支那旅館と化し一般日本人の商店、住宅は悉く支那人家主に回收され、かつての日本人發展の足跡は何處にも見られない

龍雲は收入增加のため阿片に對する稅金を四倍にしたが全市のいたるところに阿片館が出來てゐて子供にいたるまで阿片吸飲者となつてゐるので驚かされた

また盛り場の劇場や見せ物小屋などは軍隊維持費の捻出のため各軍隊が苛酷な稅金をかけたり、或は自分で賭博場を經營したりしてゐるが、各市

（つゞく）

た〜上海目抜の南京路に手榴彈事件が勃發した、一日午後九時半頃日本人客に馴染深い南京路新雅南鏡の筋向ひ先施公司入口近くに於て數名の支那人が突如路上目掛けて手榴彈を投擲、同時に傳單を撒布して雜踏に紛れて逃走した傳單には中華青年血痕除奸團の署名入りで「國家非常時のいまダンスなどをして享樂に耽ける者を全部殺害すべし」との文句が書入れられて居り最近頓に活躍を示せる組織的テロ分子の仕業なること明瞭であるが、同事件勃發と同時に工部局警察は非常召集を行ひ同四十五分頃先施公司を包圍、支那街の交通を遮斷して物々しい捜査を行つたが、更に

今事件があつてものゝ一時間も經たない十時三十分頃又も遠からぬ永安公司裏英華路に於て恰も工部局警察を嘲笑するかの如く勃發した、九時三十分の事件と同樣數名の支那人が路上に手榴彈を炸裂せしめ血痕除奸團の署名入傳單を撒布して暗に紛れて逃走した、工部局警察は間髪を入れず永安公司及び大東社の非常臨檢を行つたが、犯人らしき者は見當らなかつた、一方血痕除奸團の一味は同十一時四十五分に靜安寺路ウインナ舞踏場附近に現れ同舞踏場に踏り狂ふ連中に目がけて手榴彈を投げつけ、手榴彈はホールの外壁にぶつかつて轟然たる音響と共に炸裂しホールは忽ち大混亂に陥つた、犯人は例の如く傳單をまき散し悠々逃走した、右三件の手榴彈事件は戰爭を外に享樂的生活を續けてゐる連中に對してなしたものと思はれる

# 又來るゾ一番機
## 相次ぐ獨の航空親善號
## 航路に破格の待遇

【東京二日同盟】空の友、訪日親善二番機のユーカースJU五十二型機の本邦領土内飛行許可は航空局陸海兩省間で交渉機關完備し、自動車、電車、人力車等は纒るが如く、旅館、料理屋はいつも滿員の盛況を呈してゐる、物價は三倍乃至六倍に暴騰し

■…一般　市民の長期抗戰熱は日に薄弱化しつゝある、日本人の引揚げ後は日本領事館は中流の支那旅館と化し一般日本人の商店、住宅は悉く支那人家主に回收され、かつての日本人發展の足跡は何處にも見られない

# 佛政府、海南島へ近く軍艦を派遣
## ボンネ外相下院で言明

【パリー一日同盟】ボンネ外相は一日下院外交委員會で海南島に對し軍艦を一隻派遣する意向である旨次の如く言明した

海南島問題については日本軍の占領が日支紛爭の纒綿中に於る一時的處置であるとの有田外相の放送を認とするが、フランス政府は米國と同樣近く海南島に軍艦を派遣することゝならふと共に共一指も染めぬ立派な態度を見て大半は歸來した、日本軍が第三國の權益を完全に擁護されてゐるのは感謝に堪へない、過般米國艦長が海口に來て右の狀態を見て日本軍を非常に信頼して歸つたが、佛國軍艦も來島して感謝するであらう海口及び瓊山は日本軍の來島によつて和氣靄々として歷史に記錄すべき幸福な正月を觀照したのを自分は見た、自分は教會を通じて日本軍の正義を島民に傳へ、一層幸福に導くつもりだ、敗殘兵は完全に土匪化し五指山の文昌縣東北部に移動して毎夜拳銃を携へて强盜を働いてゐるとのことであるが良民の方々は一時滅してもらひたい

# 島民全く和氣靄々
## 佛軍艦も必ず感謝
### 佛人宣教師、皇軍を語る

【海口二日同盟】フランス天主教は海南島海口、瓊山、文昌などの各主要都市に十ケ所ばかりの教會を有してゐるが、在海口市民は一時當飛道場に殺到したが、日本軍の入城

# 陸軍機も大活躍 敵頭上に巨彈雨
## 安陸を木ッ葉微塵粉碎

【〇〇基地一日同盟】我陸軍航空部隊の大編隊は一日午後二時半安陸に蠢動中の約三千の敵軍及び漢水の敵舟艇軍に對し爆撃を加へ、又安陸の軍事施設を木葉微塵に粉碎全機悠々基地に歸還した

【漢口一日同盟】我軍は一日午前十一時漢水支流縣河東岸の敵陣地点永澤河地區を占領した

【漢口一日同盟】京漢線の西北地區を猛進擊中の我軍は一日午後二時京山西北方の孫橋鎮の敵陣を一擊に撃破、更に西方に急進中

# 楊家滘を占領

【漢口二日同盟】一日午前十一時半我軍は舊口鎮東方十一キロ楊家滘に突入これを占領した

【漢口二日同盟】漢水東岸の要衝舊口鎮に肉迫したわが〇〇部隊は二日朝楊家滘西方の河川を强行渡河、道路の破壞個所を修理しながら舊口鎮目指して驀進中である

# 日伯漫談
須田町人

だつて師匠、女房にして一生つれ添ふと云はないじや女は掛りませんや、こりや私達女房給取りの最大の武器でしてねえ、こいつを奪はれては兵隊さんが鐵砲をとられたやうなものでどうにもなりません、獨身者えらくフンガイして

ねぢ込んで　來ました

【】【】【】　どうもケシカラぬやうな話ですが、日本人の男と女とが馴れ合ふ場合は大抵こんなところがあるとすると、全く厄介ですなあ、何とかも少しこうアウサリと青年男女の交際が出來ぬものですかなあ、此點については手前ども第二世諸君に

非常な期待

【】【】【】　を持つて居ます、どうか親達マカコベーリョ組のやつたやうな、若しくは日本から來る青年のやるやうな無茶はやらぬやうに願つて居ます、厄介なことに日本じや女遊びや極道をやるのが、人間になるかなならぬかの境として、廉珍と同じに是非一度すまさねばならぬものとしてあります遊んだことのねえ人を野暮だなんて云ふ位ですから、

だますコツを心得てますが第二世は

丸切り　ウブ

【】【】【】　ですから　そんなことを罪惡と思つてます、子を持つた親達こゝんところを旨く噛み分けさしてやらねばならぬのですが、こいつ仲々容易なことじやどわせんなあ、マカコベーリョは大抵茶屋酒の味と女をだます面白さを忘れられないで居るのですから、理窟はたとへどうあらふとも感情が承知しませんや、コレ樣さんおめえ体に惚者買ひを致へるツモリかね、だつて年頃になつてやる分にやどうにもしやうがねえ、大方そう來るだらふと思つた

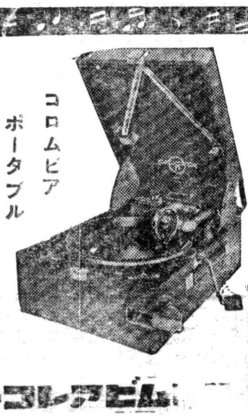
# 日伯新聞社

チンタは Pelikan GÜNTHER WAGNER LTD. 日本人代理者 日伯社

お求め下さいこの逸品
お使ひになればわかります
どんなに重寶か
サンチ式 エンサツカドール
一摯 四十ミル也（送料別）
昨年庭御使用中不備の點を除き更に改良を加へた工場會心の出來ばえ
御注文は本社出張員又は直接本社へ
日伯社營業部
Caixa, 373 - São Paulo

御家庭の團欒は
面白い
母國雜誌から
御注文は
日伯社雜誌部

壓倒的大好評！
全世界に冠たる驚異的
純國產品
コロムビア
ポータブル
第二二〇號 八百五十ミル
第二二三號 第二二四號 六百五十ミル
第二〇〇三號 第二〇〇四號 五百ミル
日伯社
コロムビア部
ドーコロムビア



## 米伯會談の進路

全世界の注視を浴びた米伯會談は未だ確定的な點は何ら發表されないが、大體協議の目鼻もつき、近くオズワルド外相と米國務省間の書簡交換の形式で會談の經過に關し、共同聲明發表される運びと云はれる、消息通の觀測によれば今會談のかなめは結局米伯通商關係の促進にあり、その爲米國政府は對伯輸出業者に五千萬弗を融資する一方、伯國に對し爲替安定資金として二千萬弗のクレヂットを設けミル貨の安定を圖ること、ならうが、この點は他の歴案は兎に角大體實現されようとしてゐる

この他米伯間の經濟提携については伯國内の對米負債整理、凍結資金の問題、中央準備銀行その他の問題等大きな問題山積してゐるが、會談に於いては又伯國軍需資源の開發、ゴム栽培の復興に米國資本並に技術の誘入等も論議された模樣である、果してそれがどの程度まで具體化されるかは疑問だが、伯國の軍需鑛物資源は米國が必要とする廿種中水銀、錫を除き極めて豊富で、伯國が一手で供給できると云はれ、又ゴムについては米國は世界最大の消費者であり乎ら遠く南洋に之を仰ひでゐるのは米國として軍事的に見て不利であり、アマゾン に着目するのも當然だと考へられる、而してこれ等の資源開發に外國、特に米國の資本技術の協力が必要不可缺であることは大いに注目すべきであらう

要するに現在までの所、米伯經濟提携は單に兩國間の通商貿易振興に關し協力する程度と思はれ、當初豫想されたような政治的提携乃至協定は現在の微妙な國際情勢に照して少くとも表面には現れてゐない模樣である、尤もオズワルド外相はそのラヂオ放送などで汎米主義、汎米協力を强調、米國がそのイニシアチーブをとつて汎米協調の指導原理を確立し、善隣主義政策を擴充するよう慫慂し、かくて米大陸の平和而して戰爭への保障を確保すべしと述べてゐるが、汎米協力はなほその前途にアルゼンチンの故障始め幾多の難關豫想され、米國としては一つの理想主義として汎米連帶性を主張し得ても、經濟的に將又政治的に强力な汎米ブロック結成までにはまだ〳〵前途遼遠の觀がある

只米國としては飽くまでその初一念たる汎米ブロック結成に邁進すべく、今回の米伯會談などもその飛石の一つと見られる、米伯會談の結果いかなる協定が兩國間に締結されようとも之によつて米伯關係は一層緊密化され、現在の成行きから推せば世間で取沙汰されるリオ・ワシントン樞軸は余程のことがない限り一應成立するのではあるまいか

## 枚方火薬庫爆發

### 町内家屋大半は燒失
### 死傷者六百名に上る
### 原因は塡藥作業中の過失か

（大阪二日同盟）二日午後三時二十分頃京阪沿線枚の方陸軍火藥庫が突如爆發し、火は附近民家に延燒し枚方町の大半燒失した

（東京二日同盟）陸軍省發表

一、昨一日午後二時四十五分頃大阪府下枚方陸軍火藥庫に火災を起せり、原因目下調査中なるも塡藥作業中の過失によるものゝ如し

二、損害目下調査中なるも死傷者二百に達する見込み

三、陸軍省よりは取敢へず二日午後一時東京發山脇陸軍次官を長とする派遣團を現地に急派し救恤慰問に任ぜしむることゝなつた

【大阪二日同盟】枚方陸軍倉庫の災害は二日朝に至り殆んど終熄し、軍官民一致のもと罹災民の善後策及び復舊作業に全力を傾注しつゝあるが、二日午前五時現在の被害狀況は左の如くである

死者十名、重傷者三十二名、輕傷者四百四十名、消息不明三十八名、全燒家屋八百戸、半燒家屋百戸

なほ避難民は現在八千三百十三名で、大阪附近に七千五百名、京都附近に八百十三名收容されてゐる

## 火藥庫の爆發事件
### 作戰上に支障なし
### 板垣陸相、衆院で言明

【東京二日同盟】二日の衆議院本會議は午後一時十二分開會、供頭板垣陸相發言をもとめ枚方火藥庫の爆發事件に關し詳細報告なし、遺憾の意を表すると共に犧牲者に對し深甚の弔意を表し、更に今回の椿事は作戰の遂行上何等の支障を來す事なき旨を言明、終つて日程に入り

一、決議案、農林漁業の生産增進に關する件（町田忠治ほか八十三名提出）

を上程、提案理由説明のため高橋熊次郎（政友）我が農林漁業は時局下に於いても立派に增産力を持つてゐる、決して歐米及びソ聯が豫想せるが如き無力のものではない、然し生産力增進の重大性に鑑み、政府は更に一層農林漁業の生産增進に努力すべきである

（第一）須永好（社大）小野諒一（無方）の諸氏意見を述べ、採決の結果全員起立滿場一致可決

## 巡洋艦を差向け
### 齋藤大使の遺骨護送
### ル大統領絶大の好意

【ワシントン二日同盟】堀内駐米大使はハル國務長官からの電話により一日午後一時半國務省を訪問、ハル長官代理ウェルズ次官と會見したが、席上同次官はルーズベルト大統領より齋藤大使の遺骨護送の爲一萬噸級巡洋艦を日本へ差向けたいとの申出があつた旨を傳へた、これに對し堀内大使はル大統領の行爲を深謝すると共に一應本國政府にそ

## 赤魔除去の成果期待
### 全幅の支援を惜まず
### 滿洲國防共協定參加に新生支那の喜び

【北京發】日・獨・伊・洪防共協定に滿洲國が參加してこゝに五ケ國の防共陣が完成したことに對しては北支臨時政府においてもまた管下民衆に向つても多大の好感と歡迎を寄せてをり、この際何等か慶祝に過邁すべく意思表示をなさんとするものゝやうである、支那は今までに幾度か共産黨の苦いゆる東洋の新秩序を建設する力强い城壁を樹立していは經驗をなめてをり、これがため國家の隆昌と國民の幸福をあつても多大の好感と歡迎を寄せてをり、今次事變の如きも共産黨の策動に惱まされた抗日政權に根據したもので、聖戰の意義はこれら支那に培はれた赤魔を除去し新生支那と防共この意味において今回歐洲の

## 憲法修正案問題
### ハル長官反對表明
### 、參戰國民投票、の波紋

【ワシントン一日同盟】二十一同案に對する政府の反對態度八日民主黨クラーク、共和黨ナイ、進步黨ラオレット、農民勞働黨ランディーン諸議員をはじめ十二名の上院議員から提出された「米國の參戰は國民投票により決定すべし」との憲法修正案につき、ハル國務長官は一日聲明書を發表を左の如く表明した

この種修正案は明らかに憲法上保障された政府の代議制體に背反するものである米國史上今日まで百五十年に亘り完全にその機能を發揮して來た現在の政府形態を飽くまでも存續せしめねばならない

例はあるといへ、今回のル大統領の申出では頗ぶる好意的といふべく、堀内大使以下大使館では深くこれを多とした

## ブラジル……人戰政府と絶緣
### フランコ政權承認
### 内務大臣、公文を發表

【リオ一日】聯邦内務大臣は一日午後二時外務省に記者團を招じブラジル政府は正式フランコ政權を承認した旨公式に發表した、發表の内容次の通りである

ブラジル政府はスペイン・フランコ政權正式承認に決し一日ポルトガル駐剎ブラジル大使より同地駐剎スペイン大使宛に今後ブラジル政府はフランコ政府をスペインとして承認する旨通告した、今日までブラジルは人民戰線政府と國交を續けて來たが、既にフランコ軍は殆んどスペイン全土を掌握完全な勝利を占めてゐるので人戰政府とは絶緣しリオ駐剎人戰政府大使にもこの旨通告した

方するものではない、公平な立場と人道からいつて歐洲諸國が干涉し過ぎたが故に現在の日支關係が複雜化したのである、干涉するならば平和克復を可及的速かならしむるやうにすべきで、兩者の誤解紛爭を一時も早く解決すべく努力すべきである

## 日支關係の複雜は
### 歐洲の干涉行過ぎ
### 紐育大學總長の意見

【シンガポール八日同盟】日滿支を訪問歐洲經由、歸國の途、郵船靖國丸で二十八日シンガポールに寄港したニューヨーク大學總長フレデリック・ロビンソン博士は東亞の情勢に關する意見をシンガポール支那に干涉し過ぎると注意を喚起した、博士の論旨左の通り

日支は提携して行くべき立場にあるのに戰爭しつゝあることは誠に不幸なことである、余は日支何れにも味方するものではない、公平な立場と人道からいつて歐洲諸國が干涉し過ぎたが故に現在の日支關係が複雜化したのである、干涉するならば平和克復を可及的速かならしむるやうにすべきで、兩者の誤解紛爭を一時も早く解決すべく努力すべきである

## 租界肅清へ
### 工部局と協議

【上海一日同盟】わが金谷憲兵隊長、廣田大佐、三邊中佐、磯野領事等は一日午前ボーネ警視總監を工部局に訪問、租界肅清に關する第一回細目協議を行つたが、右協議は圓滿に進行してゐる

獨西伊洪と同樣日滿兩國が防共を樞軸に外交的に固く結ばれたことは日本の新秩序建設に取つても維新政府に取つても これに對し全幅の支援を惜しまずその成果を期待するは當然であらう

現在蔣政權内部では國共兩黨の國内鬪爭が繰返され容共樞軸を固執する重慶政府にさへ幾多の矛盾が暴露され、一部には共産黨攻撃の烽火があがりつゝあるが一方支那共産黨もソ聯の後楯で共産政府を樹立せんと企圖し赤魔の跳梁益々激化するものあり、防共陣營の强化は焦眉の急を要する狀況で

五ケ國の防共協定締結は國際政局に多大の影響を與へるとゝもに支那政局に取つて特にその反響は大きいものがある

新生支那各政權は反共救國の標語の下に新中央政權樹立を目ざして建設を進めつゝあり東洋における防共陣の强化もこれによりいよ〳〵拍車をかけられるものと期待されてゐる、しかして日支防共協定の成文化も今次聖戰の意義から見ても當然であり新政權當局としても望んでゐる以上は必至の問題で、その時期は中央政府樹立後と見られる

御注文——御照會
藤平運動具店へ!!
LARGO DO OUVIDOR, 5
C. Postal, 4283 - S. PAULO - Tel. 2-8130

銃後の鍛へスポーツで

野球用具
グローブ 美津濃 六五$
キャッチミット 同 七〇$
ファストミット 同 七〇$
マス ク 同 六五$
プロテクター ブラージャー 四八$
スパイクシューズ 美津濃の四二$ 釘使用
バット（A） 美津濃 五〇$
バット（B） 同 四〇$
大學ボール 同 二七$
中學ボール 同 二二$
少年用バット 同 一五$
スポンテボール 同 七$
ユニホーム 二〇$ 三〇$ 二五$ 三五$
ストッキング 五$ 九$

最も信用の出來る、凡ての運動具のあるフヂヒラへ！

野球用具・内外品品質優良・耐久絶大
値段は大衆的・・・!!

テニス用具
スラゼン・ラケット 二二五$
フレッドペリー 一七五$
コロネーション 一七五$
ウインザー 新型 一六五$
プレーヤー 新型 一四五$
美津濃のラケット
カートン 一六〇$
ニューポレー 一五五$
ベストワン 〃 一五〇$
ナシヨナルラケット各種
コールダ張替 一二〇$
バボラル・V・S 一二〇$
エドワルド Esp 九〇$
インデイア 白色附 六五$ シングル 三〇$ ダブル 三〇$
ネット 九$
テニス靴 服裝用品 各種

スポーツのシーズンが近づきました用具はフヂヒラで

陸上用品其他
スパイク（トラック用）（美津濃） 三六$
スパイク（フイールド）（美津濃） 三八$
槍（試合用）（美津濃） 五五$
槍（練習用）（ベルグ） 四〇$
槍（竹）（美津濃） 二五$
槍（正式用）（ベルグ） 六八$
圓盤（ベルグ） 八五$
圓盤（美津濃） 八五$
砲丸（正式用） 三五$

柔劍道具
劍道具（黑革）（近日着荷） 三六〇$
劍道具（竹） 三一五$
竹刀 三尺八寸 一九$
竹刀 三尺六寸（少年用） 一七$
柔道衣（美津濃） 八五$

直ぐ御買求め下さい

ユニホーム トレーニング メダル カップ 各種御注文通り
値段 で御引受申上げます

硬球用少年バット
美津濃の硬球用少年バット…一本……15$000
品物に制限が御座いますので、直ぐ御求め下さい



## 社告

マリリア 金子住夫
セントラル 安藤國雄
南パラナ方面 鈴木典
リンス 手島明己
北パラナ方面 清地幸操
聖市郊外 田中行雄
サントス線 小畑秀雄

有各出張員を出張致させて居ります、諸賢の御配慮を願上ます

日伯社營業部

リンス市 電話一四三

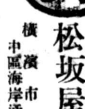
醫學士 今田求

## 求家族

聖市近郊で庭師として働ける日本人の大きな家族を求む、但し熟練せる事、身元引受人を要す

御照會は
Sar. Freire
Rua Dr. Villa Nova, 268

日本國の方々の安心してお宿出來る
南米歸りの方々の安心してお宿御投宿



海興指定
松坂屋旅館
横濱市中區海岸通五丁目

## 齒科移轉開業

私儀多年ヴアルパライゾ市にて開業中は一方ならぬ御眷顧を辱ふ致候段難有奉深謝候
お蔭樣にて今般業務擴張の爲アラサツーバ市、元寶齒科醫院跡を讓受け移轉開業仕候間何卒倍舊の御引立願上候

アラサツーバ市
政岡齒科醫院
シルルジョン・デンチスタ
ジョアキン・ヴイラール
院長 政岡福美
醫員 太田友則

齒科醫諸賢に。今般開業と同時にプロテシコを併業可仕候間何卒御利用賜度願上候

▼金床義齒 ▼人工口蓋
▼レゾビン床 ▼パラドン床
▼ゴム床 ▼リンガルバー
▼固定架工齒 ▼可撤架工義齒
▼齒列矯正器 ▼金分析
▼其他齒科技工一般

## 謹告

昭和十四年度總會に於て役員選擧の結果左記の通り當選致し候に付此段及謹告候也

昭和十四年二月

マリリヤ驛（元第二バウリスタ植民地）
明倫植民會

會長 三宅忠造
副會長 畑田富太郎
會計 田中宇一
學務委員 山本綾彦
衛生委員 佐々木照行
土木委員 原田末記
同 宮田太八
第一區長 藤田弘
第二區長 鈴木一男
第三區長 若松正勝
第四區長 永井新次郎

各位

# 内親王殿下御誕生

（聖市總領事館二日着電）
皇后陛下には二日午後四時三十五分（日本時間）
御分娩、内親王御誕生、御二方共御すこやかにあらせらる

# 生れてから十四日以内に届けないと日本國籍を失ふ

## 出生届には「日本國籍留保す」と記載の事

# 親御さんの心得帖
## 領事館へ出生届

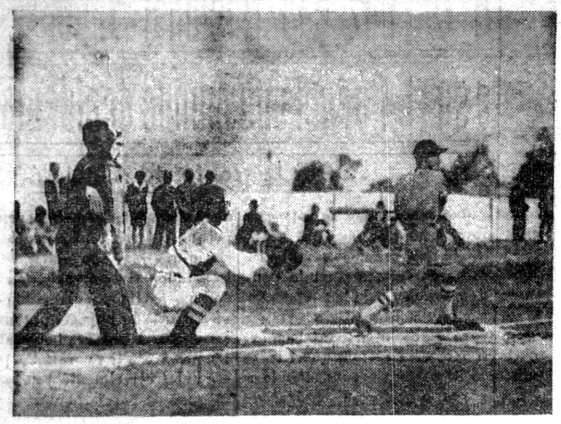
既報の如くブラジル政府で一月一日以降は一八九七年伯國當局に「出生届」を怠つてゐる者に對して來る六月三十日までに治安役場に登錄するやうにと法令を出したが、この法令は政府の好意によるもので、いまゝで出生届を出してない邦人は早速出してブラジル國籍を取得せねばならぬが、一方領事館に對する出生届についても從來兎角ルーズに流れて係りの者も迷惑してゐる有當の如く伯國ジルもその一ツ）で生れた者は二十條の二の規定によつて出生の日から起算して十四日以内（國籍法第六十九條規定）に届出なければ出生の時にさかのぼつて日本國籍を失ふ事になつて居る

領事館では戸籍法第六十二條の規定で受理した書類を一ケ月以内に外務大臣迄發送しなければならぬので在伯邦人の出生届は生れてから一ケ月以内に領事館へ着く様にしないと受理方法がなくなるから吳々も注意されたい

また生出届には必ず「出生子のために日本國籍を留保す」と記載意思表示をなすこと

但し大正十三年十一月以前（即ち改正國籍法施行前）出生したものには遲延理由書を添附して届出なければならぬ事になつてゐる

大正十三年改正國籍法によつて勅令指定の外國（ブラ

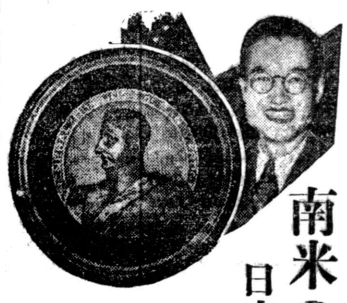


# 「三万人の花嫁」問題
## 事態ますく悪化？
## 伯字紙依然として攻撃
### 不同化と結び付け

ブラジル向花嫁學校のアバスの諸新聞が筆を揃へて一齊に書き立て更にサンパウロの諸新聞もこれに相和してリオ新聞の記事を轉載するやら、社説で日本移民の不同化を鳴らすやらでブラジル人一般に多大の衝動を與へてゐるが、去る二日のフォーリヤ・ダ・マニヤン紙は三度びこの問題に就て「三万人の花嫁」と題し世界各國の移民で大量な花嫁移民を送るなどゝいふ前例は曾てなくこれは明に日本移民の不同化を物語るものだとし、ブラジルには日本から送つて來るような花嫁よりもまだ〳〵立派なお嫁さんがいくらでもゐるではないかと皮肉な批評を書いてゐる

漫畫はフォリヤ・ダ・ノイテ紙に掲載されたものでその説明に曰く「日本人の花

# 南米の眼を開く
## 日本工藝品の宣傳！
### 派遣員伯國に一ケ月滞在



輸出振興の國策に沿ひ工藝品の海外宣傳に大童の日本輸出工藝聯合會では商工省後援の第六回海外工藝品展示會を三月末日より二週間亞國首府ブエノス市で開催する事は既報の通りであるが、この展示即賞會の關係事務及び實績調査員として同會主事補である的場實（二九）君がブエノス丸でやつて來る

的場君は東京出身、府立商業卒業後直ちにアルゼンチンに到つて首府ブエノス市のビットマンスクールでバ年間學び昭和十年歸朝したものであるが、この展示同展示會で大いに日本文化の優秀性を宣傳すると共にアルゼンチンに七十日、ブラジルに廿日、ウルグワイに五日、更にチリー及びペルーに各十五日間滞在して廣く南米各國の要職にあつたので同縣人や同窓生の會葬者も多數あつた

因にモチ産業組合は組合創立以來の功勞に酬ひるため遺族に對し二十コント、遺兒長男孝太郎君（目下聖市オズワルド中學四年生）が大學を卒業するまでの學費を扶助することを滿場一致決議したと海ラツプコ嘉柳　林　關井藤工木橋村

# 南米の眼を開く
## 日本工藝品の宣傳！
### 派遣員伯國に一ケ月滞在

# モチ市空前の盛儀
## 渡邊孝さんの葬式
### 昨日組合葬で執行

モチ産業組合理事長故渡邊孝氏の葬儀は昨三日組合葬によつて執行されたが、當日は組合員全家族仕事を休んで會葬モチ市空前の盛儀であつた、なほ渡邊孝氏は福島縣海外協會有國支部長、在伯外務同窓會役員、中央線聯日會顧問等の要職にあつたので同縣人や同窓生の會葬者も多數あつた

# ダンス學校に斷
## 一齊に閉鎖
### 頭路に迷ふ八百名

市当局は昨日一齊に閉鎖を命じたその結果、街頭にぼうり出されたダンサーや樂士、ガルソンその他使用人の數は八百名に上つてゐる由

# 日本語學習に故國へ
## 邦人第二世續々歸る
### 肅清の嵐
### 吹くリオ

ビツショ禁止令發布以來嚴厳なる取締りを實行しつゝあるリオ警察では今度は肅清の斧をダンス學校に向

教育國粋の嵐から學校で日本語教育が出來なくなり子供持つ同胞達は「日本語知らずで日本精神の教育不可能だから子弟の教育は是非故國で」といふわけで可憐な小學生や

# 日本語學習に故國へ
## 邦人第二世續々歸る

# 燃ゆる戰鬪意識
## 群雄競ひ起つ
### 四月の大會目指し前哨戰賑か

# 北巴野球界

四月に行はれる全北パラナ野球大會を目指して今や北巴の野球界に於てはセンパラナには戰雲低迷愈よ本格的野球シーズンに入つた觀あり、殊には少壯カンパラ軍は昨年の覇者ヴイラ・ジャボネーザ軍を抑え勢ひ當るべからざるものあり、第二支部では野村農場が榮冠の一歩手前に迫り、少年球界に於てはパラナ球大會を目トラル植民地に現れた懸藤左指して今や北巴も賑くものと期待されるなど、パラナ男の心は完全に白球のとりとなつた

## 北巴青年聯第二支部

第二支部對抗リーグは過日來華々しく開始されたが、野村軍は第一回戰でアルト・パルミタール球場に於てそのホームチームとの間に行はれアルト軍の終始一貫せる闘志は完全に野村軍の猛攻に耐え、二對二の同點で遂に補回戰に入り觀衆を全く熱狂のルツボに叩き込んだが十回でアルト軍審判員の判定に不服を稱へて決然退場したので遂に九對零野村軍の勝利が宣せられさしもの大接戦も罷頭蛇尾に終つた

引續き野村對セントラルとの第一回戰が行はれ十一A對一で同第二回戰は八對二で共に野村が勝勝、輝く三戰三勝の成績で傘下來る五月アルトとの第二回戰に臨むことになつたが、問題を惹したこの一戰は北パラナ球人の關心を浴び歴史的な決戰となつて展開されると見られる、なほ審判問題に關しては郷田支部役員會を開催して種々審議された結果、審判の判定は完全に權限されアルトの敗戰は正式に認められて落着したが、この機會に北パラナ審判權の確立が叫ばれ近く審判協會を結成の勝利が宣せられさしもの大接戦も罷頭蛇尾に終つた引續き野村對セントラルとの第一回戰が行はれ十一A對一で同第二回戰は八對二で共に野村が勝勝、輝く三戰三勝の成績で傘下來る五月アルトとの第二回戰に臨むことになつたが、問題を惹したこの一戰は北パラナ球人の關心を浴び歴史的な決戰となつて展開されると見られる、なほ審判問題に關しては郷田支部役員會を開催して種々審議された結果、審判の判定は完全に權限されアルトの敗戰は正式に認められて落着したが、この機會に北パラナ審判權の確立が叫ばれ近く審判協會を結成

# 武士道精神により
## 第二世を鍛えやう
### 乘り出す柔劍道聯盟

「邦人第二世を強く正しき精神の持主たらしめ伯國社會に貢献し得る爲の人物を一人でも多く養成したい」との念願から、今まで邦人子弟の心身鍛錬に涙ぐましい努力を續けて來た柔劍道聯盟では、時節柄更に一段と武道奬勵の必要を痛感し愈々近く邦人子弟に對する武道を通じての日本精神涵養に積極的に乘り出すことゝなつた、請ふ現在の十二支部を二十支部に增し行く行くは更にこれを增設して邦人子弟は素より伯人と雖も希望する者はこれを入會せしめて武道によつて世界に冠たる日本精神を體得せしめやうといふのである、これには中西武官も全幅の贊意を寄せ時節柄武道によつて青少年を指導し強く正しき日本精神を體得せしめることは最も緊要なことだ、この意味に於て柔劍道聯盟の役割は益々重きを加へて來てゐるであるから、この上とも尚一層奮勵努力し伯國社會に貢献し得る立派な人物を養成して欲しいと激勵してゐる

# 流鶯

○…モチの彦左と呼ばれてゐた渡邊孝さんの葬儀は昨日行はれたが、會葬者無慮數百名あのブツ切り棒の渡邊さんの人徳が偲ばれた人間矢張り死んでみないと本當の値打は分らないものだ

○…奥地在留同胞觀察から歸聖した東朝長谷部記者は各地で座談會などを開いて色々植民者と話し合つたが北支や諸州への轉向希望者が多いのには驚ろいた——と語つてゐた

○…なほ長谷部氏は十二日サントス出帆のブエノス丸で亞國へ出發同地に二十日餘り滞在の後またブラジルにやつて來ると

○…リオ市では今度市内の土木工事その他美化工事費として本年より四〇年まで四十六萬コントスの支出を計上大統領の署名を終へた

○…日本病院も四月末には晴れの落成式を擧げる豫定だが建設費寄附者には當日感謝狀が贈られる、この感謝狀は五〇ミル以上を三通りに分けて金額の多いのに從つて感謝狀の文句も叮嚀になつて居る

○…シネマ、レストランテ、カフェーなどの如き多人數の集まる場所は兎角のみなど多く居るので近くこれの撲滅を期するため法令が公布される運びになると

○…去る一日ペノスで行はれた女子競泳大會にエレーナ・ツクレツト嬢は二百米背泳で二分五八秒六の南米新記錄を出した

# 南米の眼を開く
## 日本工藝品の宣傳！
### 派遣員伯國に一ケ月滞在

嫁さん達よ、まことにお氣の毒ですが、この家はもう入ることが出來ません、この家はもうジョアンナさんの持物ではないからです」とある、このジョアンナとは夜の淑女の別名で誰れでも遠慮なく行かれる處といふ意味である

# 求青年

十五、六歳より廿歳迄の青年二、三名至急入用
詳細は
サン・カエターノ市ゴヤス街一五一
豊田工場

聖市コンデ・デ・サルゼーダス八一
佐田宅まで

# 急募

洗濯業に經驗ある人二、三名
チンツラリヤ・モデルナ
コンセレイロ・ラマーリヨ街一七〇電話二—一七七三

# 急募

少年一名
十五、六歳位午后より通學の便あり、通勤住込いづれにても可、聖市パロン・デ・イグアペ街五〇二

# 急募

職人數名
高給支給す
チンツラリヤ・西脇
聖市サンパウロ通二八〇
電話二—七二六七

# 急募

年二、三名
仕事簡易・身體壯健、希望者優遇す、至急來談ありたし
サントス市マレシアール・ペーゴ通・ジュニオール十六番

# 軍・手・足

純日本式日の出鶴印
農、工、漁作業用手袋
丈夫一まきカガトなし
聖市プラサ・カルロス
ゴメス四八八
電話三・六四四
郵便函四〇四
南興堂
▼歸人向内職あり來談

# 尋人

左記の者現住所承知致し度きに付本人又は御存知の向は至急當館迄御一報相煩度

福島縣相馬郡大甕村　中本源治郎
同安積郡三和村　須賀兎一郎
宮崎縣東臼杵郡恒富村　増田幸太郎
愛知縣碧海郡旭村　小石川松二
富山縣人　平坂作
京都市人　伊藤尋光
熊本縣玉名郡尾田村　石田時次
靜岡縣安倍郡有度村　青木つま（組作妻）
宮城縣玉造郡一栗村　佐藤利作
同宮城郡岩切村　鈴木イナ治
福岡縣宗像郡津屋崎町　大和武
長崎縣人　前田八十一
長崎縣人　柳平勝江
昭和十四年二月二十二日
在サンパウロ
帝國總領事館

# 市況

（二月）

| | 賣値 |
|---|---|
| ▼ナロース | 六六〇〇〇 |
| アグーリヤ（ボン） | |
| 同（ボン） | 四一〇〇〇 |
| ▼フエジョン | 三六〇〇〇 |
| ムラチーニヨ | |
| 同（ボン） | 四一〇〇〇 |
| ▼ミーリヨ | 三六〇〇〇 |
| アマレリンニヨ | 一八〇〇〇 |
| アマレロン | 一八〇〇〇 |
| ▼バタタ | 三一〇〇〇 |
| スペリオール | 三〇〇〇〇 |
| ボン | 六六〇〇〇 |
| ▼砂糖（ハイ） | 四一〇〇〇 |
| ▼小麥粉 | 一四〇〇〇 |
| ▼バーニヤ（箱） | 〇五二〇 |
| ▼マモーナ | 一九七〇〇 |
| ▼カフエー（四級品） | 四六五〇〇 |
| ▼アルゴドン | |
| 野菜部（コチア）蔬菜部調 | 二日 |
| ▲トマテ（箱） | 二〇〇〇〇 |
| ▼レボーリヨ（袋） | 四〇〇〇〇 |
| ▼エルヴイリヤ（箱） | 二〇〇〇〇 |
| ▼ピメントン（箱） | 五〇〇〇〇 |
| ▼バージエン（箱） | 二一〇〇〇 |
| ▼ペピーノ（箱） | 五〇〇〇〇 |
| ▼マッシュシュ | |
| ▼バタ、ドーセ（俵） | 九〇〇〇〇 |
| ▼ボブリーニヤ（箱） | 七〇〇〇〇 |
| ▼セノーラ（束） | 三〇〇〇〇 |
| ▼ベリンゼラ | 三〇〇〇〇 |
| ▼ウーバ（キロ） | 二〇〇〇 |
| ▼玉子（打） | 四三〇〇 |

# 救助歸國者色分け

大正六年より昨年に至る二十年間の救助歸國者は總數百九十七件五百九名に達してゐることは既報の通りだが、その色分けを覧ると斷然多いの

山東ザーカ
Rua Florencio de Abreu, 74-76
Caixa Postal, 728 São Paulo

のスナービンカ
長戸旅館
Rua Costa Aguias, 422
CAMPINAS

アエリエル
千田

寺本洋服店
聖市コンセレイロ
フルタード街一五四
洋服の御註文は

御家庭に御德用な
味の素
特大罐が到着致しました
聖市　伊藤商會

讓り度し
盛業中のペンソン、ポテキン譲りたし、月々發展しつゝあるセントラル線スザノ驛の目抜の場所、聖市へは一時間毎に汽車自働車の便あり、僅か一時間にて往復出來至極便利日本學校もあり、當方手薄のため譲る、御希望の方は至急午後七時頃
スザーノ驛
松岡滿男

果樹、蔬菜、花卉の害虫驅除には是非ユリニコ・フオーテイの御使用を……
山東ザーカ
Rua Florencio de Abreu, 74-76
Caixa Postal, 728 São Paulo


東蘭科醫院
本院　中央メスキツタ
分院（ヴイラ・ヴエーラ第二メスキツタ
マリリヤ驛　中央メスキツタ

# NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXV — São Paulo — 6.a feira, 3 de Março de 1939 — Num. 1.644


## Energica nota japoneza enviada ao Conselho Municipal de Shanghai

Shanghai, 26 (Domei) A reunião das autoridades locaes nipponicas para elaborar a resposta á declaração do snr. Franklin, chefe do Conselho Municipal de Shanghai, foi realizada no dia 26, a bordo do cruzador Izumo.

Nessa sessão, após criteriosos estudos, foi elaborada uma nova nota a ser entregue ainda no mesmo dia, esclarecendo a directriz firme dos nipponicos e accrescentando que caso as autoridades municipaes de Shanghai, não obstante a attitude sincera e amistosa do Nippon, não quizeram tomar medidas adequadas, as forças imperiaes proseguirão resolutas na consecução do seu plano preestabelecido.

Consta que ameaçadas por esta nota peremptoria, as concessões franceza e internacional, decretaram estado de emergencia.


**NIPPAK SHIMBUN**

PROPRIETARIO
SACK MIURA

DIRECTOR Masaaki Udihara — GERENTE Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 1109
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

**Assignaturas**

PARA O BRASIL
Por anno ..... 60$000
Por semestre ..... 30$000

PARA O EXTERIOR
Por anno ..... 120$000

**Annuncios**

Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha


## Os attentados terroristas de Shanghai

### VARIAS NOTAS

Shanghai, 1 — A policia consular japoneza publicou uma estatistica onde affirma que, desde 1 de janeiro de 1938 a 22 de Fevereiro de 1939, no territorio de Shanghai, foram commettidos nada menos de 57 actos de terrorismo politico. Das 49 aggressões contra os chinezes, 41 executaram-se dentro da Concessão Internacional. Contra os nipponicos, foram levadas a cabo 8 aggressões, 4 dellas dentro da área da Concessão Internacional. A policia da referida concessão é responsavel por 40 crimes.

Outras informações do governo de Nankin assignalam que, desde que foi instituido o governo sympathico ao Japão, foram mortos, dentro Shanghai, mais de 100 policiaes e funccionarios do referido governo.

### Actos barbaros praticados pelos guerrilheiros

Shanghai, 27 (Domei) A acção detestavel dos guerrilheiros e elementos revoltosos está sendo proseguida com toda atrocidade. Ainda hoje, deu-se nova trucidação de elementos civis indefesos, provocando pavor e desassocego nas populações circumvizinhas.

Divulga-se tambem, que foram encontradas recentemente cabeças humanas dependuradas nas cercas de uma fabrica.

Conforme informes colhidos no local, este acto cruel foi praticado por um grupo de guerrilheiros que tendo degolado esses individuos, ameaçou a população civil dizendo que todos aquelles que cooperassem com os nipponicos seriam condemnados á degolação. Consta que os perversos elementos dispersaram-se tomando rumos desconhecidos.

### As associações de Shanghai pedem ao governo nacionalista que salvaguarde a ordem em Shanghai

Shanghai, 27 (Domei) As associações commerciaes de Shanghai, receando que os constantes attentados dos elementos terroristas occultos na zona internacional, provoquem o descontentamento das potencias estrangeiras, cuja influencia neste centro commercial é notavel, enviaram ás autoridades governamentaes nacionalistas de Chungking, o seguinte telegramma:

"As actividades industriaes e commerciaes da cidade de Shanghai foram mantidas, mesmo após a sua quéda sob o poder dos japonezes. Os attentados dos guerrilheiros não têm causado nenhum prejuizo notorio ás forças imperiaes, mas se o exercito nipponico resolute, occupar tambem esta zona, a actividade economica de Shanghai soffrerá fatalmente abalos sensacionaes.

Para salvaguardar o pequeno foco economico ainda em actividade nas zonas occupadas pelas forças nipponicas, solicitamos a V. Excia. ordenar que sejam tomadas medidas urgentes para a exterminação completa da acção dos terroristas".

### Conferencia Sawada-Craigie referente aos attentados de Shanghai

Tokio, 28 - Domei — Com objectivo de palestrar sobre a momentosa questão da Municipalidade de Shanghai, o sr. Craigie, delegado plenipotenciario britannico junto ao governo de Tokio, visitou o sr. Sawada, vice-ministro do Exterior, em seu gabinete de trabalho.

Durante a entrevista que correu em meio de grande cordialidade, o vice-ministro Sawada, respondendo á objecção do embaixador Craigie, explicou pormenorizadamente a marcha do problema e accrescentou que em breve tudo seria solucionado pacificamente.

## A conclusão das obras de construcção da estrada de ferro Kowa-Urgabator

Kowa, 27 - Domei — As obras da estrada de ferro Selengink-Urgabator que eram consideradas como o primeiro passo da U. R. S. S. na sua decisiva expansão á Mongolia Exterior, foram recentemente concluidas, e em breve nesta vasta linha que liga a metropole mongoliana a Selenginsk, aberta no meio da vasta campina, transitarão as primeiras locomotivas sovieticas.

Com a abertura desta ferrovia, é evidente que praticamente, esta zona norte-chineza tornou-se um quasi protectorado sovietico e a sua expansão proseguirá rapida, juntamente com a acção bolchevizante das provincias sudestinas da China para intensificar a hostilidade anti-nipponica da China. Outrosim, num futuro não muito remoto, esta via tornar-se-á uma rota importante de importação de material bellico do governo nacionalista chinez.

Por outro lado a Mongolia exportará por esta linha, os rebanhos e as hulhas de Naraha, cidade esta situada a 50 kms. de Urga, cuja riquissima jazida carbonifera já era explorada por cerca de 3.000 operarios e o transporte fazia-se pela estrada de rodagem.

## "Os soldados e o trigo"

Um recente telegramma de Tokio informava que o livro "MUGUI TO HETAI" ("Os soldados e o trigo"), da auctoria de Ashihei Hino, ultrapassára a colossal tiragem de um milhão de exemplares. E isto em menos de meio anno após a sua publicação. Um successo de livraria excepcional. E' verdade que não são inexistentes livros cuja tiragem alcançasse a casa dos milhões, na terra das cerejeiras, onde não ha, praticamente, nenhum analphabeto. Apezar da difficil ideographia.

Mas attingir um milhão dentro de poucos mezes constitue um recorde, mesmo no Nippon. Ha annos, quando appareceu "Sem Novidade na Frente Occidental", em traducção japoneza, houve uma furia quasi igual ao actual successo do actualissimo "MUGUI TO HEITAI", que tambem, como o livro de Erich Maria Remarque, faz um relatorio realista e pessoal da guerra, porém, naturalmente, sob um ponto de vista muito diverso do do escriptor allemão.

O povo nipponico lê muito. Talvez até demais. Todas as obras dos escriptores estrangeiros de renome são traduzidas, lidas e apreciadas tanto quanto os nacionaes. Neste sector o nipponico não é exclusivista. Prova-o o exemplo acima citado de "Sem Novidade no Front". Poderia citar muitos outros autores e outros livros. Para que?...

Os leitores do "Nippak", sabem já que Ashihei Hino é sargento do Exercito Imperial e pertence ao Serviço de Informações. Tomou parte na grande batalha de Suchow, uma das mais decisivas da actual campanha da China.

"MUGUI TO HEITAI" é o primeiro da serie de livros sobre a guerra da China, que o soldado-escriptor nipponico publicou. E conta justamente o que foi a offensiva dos valorosos soldados nipponicos contra aquella praça de guerra chineza.

Detalhes de observações surprehendentes tanto objectivas como psychologicas. A coragem dos nippões e a resistencia dos chins. Os trigaes immensos, sem fim, por onde marcha o exercito imperial. A população civil da região e sua attitude perante o espectaculo da guerra.

Tudo pinta com uma exactidão espantosa. Nada occulta. Nem o que o proprio auctor experimentou, nos momentos decisivos de batalhas sangrentas...

E' um livro admiravel. Admiravel sobretudo porque foi escripto, linha por linha, pagina por pagina, nas linhas de frente, junto com os combatentes da vanguarda. A gente admira sobretudo a coragem e o trabalho do "intellectual" Hino. Sua maneira de ver a guerra. Seu poder de penetração na alma humana.

O exito que está alcançando é, pois, mais do que merecido. — JYR.

## A Organização Nacional Japoneza e sua influencia no mundo occidental

**Por L. Nobre de Almeida**

Mas como todas as adopções de emergencia, sem o substracto dos seculos e millenios de preparação, o pendulo politico europeu oscillou violentamente do liberalismo extremo para o absolutismo tambem extremo, confiscando quasi todas as liberdades e submettendo os povos a esforços collectivos para os quaes os mesmos não estavam preparados, de onde o mal estar generalisado, as lutas se processando em surdina e o perigo permanente de novas revoluções.

No Japão, mercê de uma disciplina secular e de uma organização social e politica diametralmente oppostas ás do Occidente, as relações entre a Dynastia e a nação se operam naturalmente, sem attrictos, nem choques, embora occorram attrictos e choques entre o governo e o povo. Neste ultimo caso, a pessoa do Imperador, constitue o garantia maxima da arbitragem imparcial, porque paterna e não partidaria, o que se não daria se o Imperador tivesse sido eleito por um partido, acclamado por uma facção ou imposto por uma revolução. A palavra imperial é sempre a "ultima ratio", por ser indefectivelmente justa e extreme de parcialidade.

A observação dos factos, das tendencias e da evolução politica do Occidente nestes ultimos setenta annos, parece provar a these que sustentamos, pois é innegavel que o Ocidente impressionou-se de modo profundo com o fracto da rapida ascensão do Imperio Japonez no conceito das nações civilizadas, tornando-se em poucos annos uma das grandes potencias do mundo. E nada mais proprio para impressionar o estrangeiro que visita o Japão, do que a unanimidade da opinião nacional em torno do soberano, principalmente nas horas de vicissitudes e de provações, como a que succedeu á queda do Shogunato dos Tokugawa e coincidiu com a ascensão do Imperador Mutsuhito ao velho Throno de Kyoto.

E é precisamente essa unanimidade de opinião, contrapondo-se aos choques de principios que caracterisou as ultimas phases do regime democratico na Europa, que os estadistas europeus modernos procuram assegurar por todos os meios, concentrando todos os poderes nas mãos de um so homem-symbolo, inclusive a autoridade religiosa. Dahi o apparecimento do "religiões do Estado", do "culto do patriotismo", como na Allemanha actual, que outra cousa não são senão imitações do Shintoismo nipponico, com a differença que este é inseparavel da Dynastia Imperial Japoneza, pois ha quasi tres mil annos os soberanos yamatos exercem as funcções de grandes-sacerdotes do Shinto, cuja doutrina os considera descendentes de Amaterasu Omikami, a deusa do Sol e fundadora do Imperio do Japão.

*(Continua)*

## 血汐曼陀羅

(講談倶楽部連載) 橋爪彦七 木俣茂畫

(60)

暗闇走馬燈 (三)

(よし！)

と、急くと、眞十郎は、刀の下げ緒をするしゅると伸して口に咥へいま、怪しい鎧籠の吸ひ込まれて行つた太田雲八の屋敷の塀へ、刀をそつと立てかけた。

やんわりと、その鍔のあたりに片足をかけたと思ふと、翻りと體は土塀の上に、そして、蜘蛛匍ひに峯瓦に張り附いて、足がかりにした刀をツウーとあげてしまつた。

(はて、あの鎧籠は？)

と、闇の樹間を透してみると——

在る！

正しく鎧籠は前庭の行き止つた彼方に昇き据えられてゐる。

部屋のうちから持ち出された燭燭に照らし出されてゐるのである。

だが、あの様に鎧籠の周圍を取りかこんで行つた黒衣の人々は、一體何處へ消えたものか、今は一人の影さえ無い。

(あれだあれに違ひないが)

眞十郎は呼吸をころし、こんもりとした前庭の灌木に體を忍ばせて、ぢつと様子を窺つてゐる。

廊下に人の出て來る氣配がして、懐手のまゝ庭石に降り立つたのは當屋敷の主人公太田雲八。

續いて、服部伊賀守や、富田八郎、岡部内記などの顔顔が見える。驚いたことには向島の稲垣の御後室、萩江までがその場へ顔を出したことだ。

「誰か——」

と、雲八が暗い庭に聲をかけると

「はッ」

と、答へる聲がして、彼方の樹木がザワ〳〵と搖れる。

つゞいて人の足音がする——と思ふと、姿を見せた黒衣の一人、左に劍を提げて雲八の前に跪まつた。

「開けろ——」

雲八が命じると

「はッ」

答へるとすぐ命のまゝに、鎧籠の垂を引きめくつた。

「まだ押つてをりますが？」

「構はぬ。抛り出して夜露の中に轉がしてやれ。」

「心得ました。」

と、黒衣の士が、鎧籠の中へ手を差し入れた途端

「うーむ……」

と、唸き聲がはじめて洩れた。

「お、氣がついたぞ！」

と、岡部内記が、ヅカ〳〵と傍へ寄つて

「引き出せ、速く。」

「は。」

と、黒衣の抱え出した人の姿は、無論泉堀を食められて高手籠手に縛されては居るが紛ふかたなき篠塚主之助その人だ。

眞十郎は、思ひがけない光景に生唾をのんで息をつめた。

「篠塚ッ。」

太田雲八は、飛石の前に引き出された主殺之助に呼びかけた。

あゝこの聲、この嗄聲。

(それは今まで幾年もの間、耳に積る呪ひの聲であり、慶安變の連判帖に名をのせたほどの子や孫たちが、怨みを呑んで究めぬかれて來た怨怒の第一聲だつた。

「連判帖の在所を云へッ！」

雲八は、もう聲を潜はせて、感情の昂みに悶んでゐた。日頃憎しみを切つた洪水の様に、彼の語調に結んできてゐる……。

と、突然に

「おほゝゝゝ——」

と、萩江が袂を唇にあてゝ笑ひながら

「太田さま、なんぼうあちらが豪いと申しましても、猿轡のまゝではお返辭も出來ますまいに……」

「や、なるほど。」

と、岡部も眼を笑はして

「よろしい身共が解いてつかはさう——」

静かに、岡部は網した大魚の猿轡を解きにかゝつた。

**Alliança da Bahia Capitalização S/A**

Capital: Subscripto 2.000:000$
Realizado 800:000$
Lgo. do Palacio, 3-A
Tel. 2-5782 e 2-7559
Caixa Postal, 2450
S. PAULO

一九三九年一二月分抽籤報告

1°. 19380
2°. 15807
3°. 08796
4°. 18337
5°. 00936

外務職員招聘 日本人部 アリアンサ・ダ・バイア貯蓄銀行

高給を支給す、保證人を要す 希望者は先づ書面にて問合はす事

**VERMIFUGO LAXANTE FARAUT-CRISTINI**

子供蟲下し

當藥は茶、カフエー類にて夜に一服翌朝に一服し殘りを二日置いて同じ方法にて服用する

L. O. B. A. 製藥所 Praça Princeza Izabel, 16 São Paulo

**アレンダ**

モチダス・クルーゼス市の近くの極上質土地、アルケールに付き年二百ミル、御照會はR. Bueno de Andrade, 218 S. Paulo

**堀出し物**

最新式ソルベッテ・マキナ賣度し

御問合は日伯社出張所へ聖市コンデ・ド・ピニヤル街一五四

**理髮助手募集**

相當技術に自信ある者希望者は成べく面談又は書面にて左記へ聖市コンセレーロ・フルタード街五〇理髮館へ

**被雇度し**

當方夫婦者に子供一人和洋殊に日本料理に經驗深し家庭へ住込を希望す

聖市ルア・ビネーロス四三 姓名在支社

**CARLOS CORRADINI**

Rua São Caetano, 234 (antigo 42) São Paulo

ヨーロッパ直輸入極上質蕊栄花卉等の新種子豐富荷、全て賣出以前に農務局の種々な試驗を經たもので發芽と成果の優秀な事は保證付

純種リオ・グランデのセボーラ・ペーラ園藝用具、噴霧器、硫酸銅、殺蟻劑、肥料等一切美麗なカタログを無料進呈、御注文はブラジルで一番大きな種子商の弊店へ！

カルロス・コラジニ

**女店員求人**

詳細は面談の事 モヂダスクルーゼス産業組合 聖市事務所 アニヤンガバウ九二三 電話二・九八八六

Armazem de Seccos e Molhados
**Casa Formosa**
Rua dos Guayanazes, 774
Tel. 5-1116

食料品 雑貨一般 木炭等々

誠實勤勉を旨とし御用命に應じ迅速に配達いたします

カーザ・フォルモーザ 店主 間宮豊造 敬白

**PHARMACIA SÃO LUCAS**

内外藥品 化粧品一切

サン・ルッカス藥店 金城重雄

マリ、アア市ノーベ・デ・ジュリオ街一三八四番(シネマ向側)

調劑正確迅速を旨とし夜間も御用命に應じます